

HiKOKI

取扱説明書

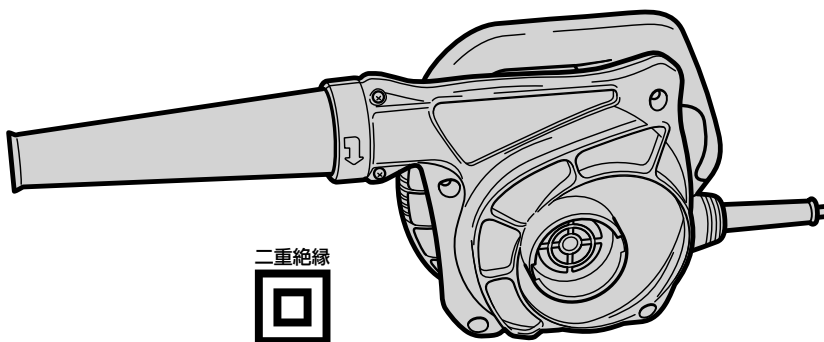
用途

- 発電電所、工場、ビルディングなどの配電盤機械類の清掃用
- 製材、煙草、セメント、紡績工場などにおける設備機械の清掃用
- 機械修理工場における修理品清掃用

ブロワ

FRB 40SA FRB 40VA

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

目 次

	ページ
電動工具の安全上のご注意	2
ブロワの使用上のご注意	5
各部の名称	7
標準付属品	7
仕様	8
用途	8
ご使用前の準備	9
ご使用前の点検	10
使いかた	11
別売部品	12
点検、手入れについて	13
ご修理のときは	裏表紙

警告、**注意**、**注** の意味について

ご使用上の注意事項は「**警告**」と「**注意**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。また、「**注**」の意味も説明します。

警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「**注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

- ① 作業場は、いつもきれいに保ってください。**
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② 作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 電動工具は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ 感電に注意してください。**
 - 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
- ④ 子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
- ⑥ 無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。**
 - 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。
- ⑧ きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

警告

- ⑨ **保護メガネを使用してください。**
 - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- ⑩ **防音保護具を着用してください。**
 - 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
- ⑪ **コードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ⑫ **加工する物をしっかりと固定してください。**
 - 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- ⑬ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- ⑭ **電動工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - 継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ⑮ **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。**
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
- ⑯ **調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
 - 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
- ⑰ **不意な始動は避けてください。**
 - 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - さし込みプラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ⑱ **屋外使用に合った継ぎ（延長）コードを使用してください。**
 - 屋外で継ぎ（延長）コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

警告

⑱ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

回 二重絶縁について

電気の流れる所と本体との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることを言います。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。

お求めのプロフは二重絶縁をしてあり、銘板に“回”マークで表示してあります。異なった部品と交換したり、間違っ組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。

電気系統の分解、組立や部品の交換はお買い求めの販売店にご依頼ください。

ブロウの使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、ブロウとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に速くなり、けがの原因になります。
- ② **本製品は手持ちでの作業を想定した製品です。据え置きでの連続運転や機械設備等に取付けて送風、冷却、乾燥等の用途に使用しないでください。**
事故や発煙、発火の原因になります。
- ③ **使用中は、送風口に手や顔などを近づけないでください。**
けがの原因になります。
- ④ **配電盤など通電部分の清掃をする場合は、通電部から機体を十分はなし、必ずノズルを取付けて使用してください。**
ノズルを取付けないで通電部の近くで使用すると、感電の原因になります。
- ⑤ **送風口や吸込口をふさがないでください。また、ノズルを細くしたり、ごみがたまった状態で使用しないでください。**
送風口や吸込口をふさぐと、モーターの回転が異常に速くなり、機体内部の羽根が破損する恐れがあり、けがの原因になります。また、モーターが過熱し、火災の恐れがあります。
- ⑥ **繊維質の細かい紙や粘着性のある粉塵などを長時間、大量に吸い込まないでください。**
モーター部に付着して故障や発煙、発火の原因になります。
- ⑦ **ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物のある場所では使用しないでください。また、火のついたタバコの吸いがらなどを吸いこまないでください。**
爆発や火災の恐れがあります。
- ⑧ **濡れたごみ、鋭利なガラス、刃物、釘、ねじなどを吸い込まないでください。**
けがや故障の原因になります。
- ⑨ **薬品などの雰囲気では使用しないでください。**
機体内部の羽根などのプラスチック部品が劣化し、破損する恐れがあり、けがの原因になります。
- ⑩ **モーター側の風窓に異物を入れたり、布でおおったりしないでください。**
モーターが過熱して故障や発煙、発火の原因になります。

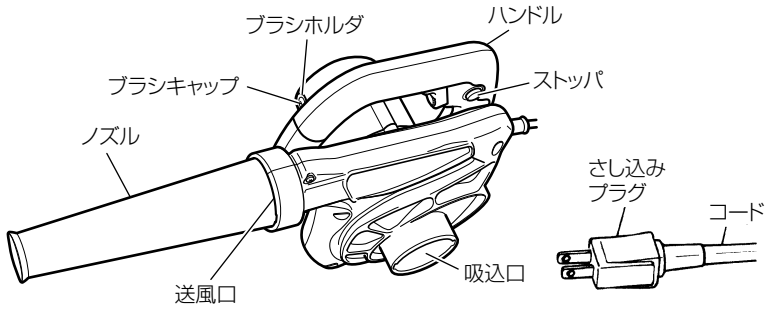
⚠警告

- ⑪ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑫ 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

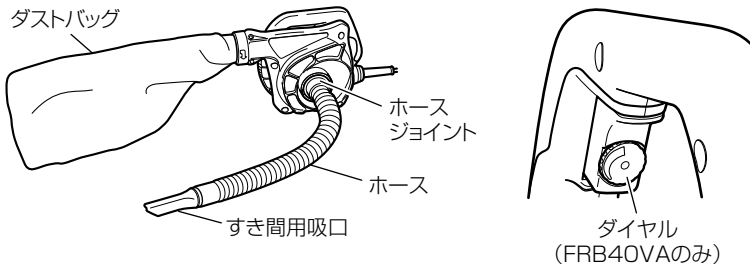
⚠注意

- ① ストーブなど高熱のもの近くで使用しないでください。
火災の恐れがあります。
- ② 粘着性のある粉じんなどの清掃や送風に使用する場合は、定期的に点検に出してください。
吸い込まれた粉じんなどの付着により、羽根の破損の恐れがあり、けがの原因になります。
- ③ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
けがの原因になります。

各部の名称



吸じん作業に使用するとき



標準付属品

ノズル 1個	ダストバッグ 1個
すき間用吸口 1個	ホース 1個
ホースジョイント 1個	ホースジョイント 1個

仕 様

	FRB 40VA	FRB 40SA
使用電源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V	
全負荷電流	5.8 A	
消費電力	550 W	
全負荷回転数	0 ~ 16,000 min ⁻¹ { 回 / 分 }	16,000 min ⁻¹ { 回 / 分 }
モーター	単相直巻整流子モーター	
風 圧	0 ~ 5.5 kPa { 0 ~ 561 mm 水柱 }	5.5 kPa { 561 mm 水柱 }
風 量	0 ~ 3.8 m ³ /min { 0 ~ 3.8 m ³ /分 }	3.8 m ³ /min { 3.8 m ³ /分 }
質 量	1.7 kg (コードを除く)	
コ ー ド	2 心キャブタイヤケーブル 5 m	

用 途

- 発電所、工場、ビルディングなどの配電盤機械類の清掃用
- 製材、煙草、セメント、紡績工場などにおける設備機械の清掃用
- 機械修理工場における修理品清掃用

ご使用前の準備

作業場は整頓をし、明るくしてお使いください。

1. 漏電しゃ断器の設置をおすすめします

二重絶縁構造製品は法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

2. 継ぎ（延長）コードを用意します

警告

• 継ぎ（延長）コードは、損傷のないものを使用してください。

電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

右表は使用できるコードの太さ（導体公称断面積）と、最大の長さです。

導体公称断面積	最大の長さ
1.25 mm ²	15 m
2 mm ²	25 m
3.5 mm ²	45 m

○ 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

ご使用前の点検

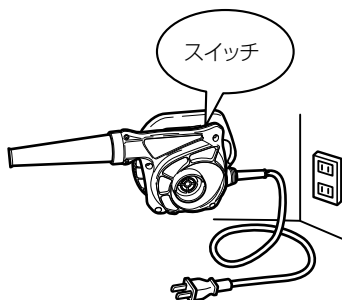
⚠ 警告

- ご使用前に次のことを確認してください。さし込みプラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。

1. スイッチが切れていることを確かめます

スイッチが入ったまま、さし込みプラグを電源コンセントにさし込むと、不意に機体が起動し、思わぬ事故の原因になります。

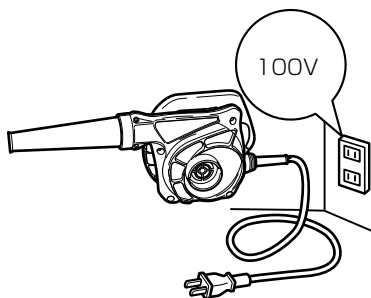
スイッチは引くと入り、はなすと切れます。



2. 電源を確かめます

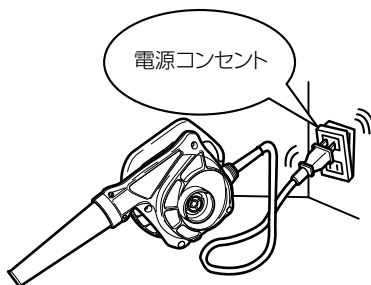
お求めのブロワは 100 V 用です。200 V 電源に接続すると、モーターの回転が異常に速くなり、機体が破損して飛散する恐れがあります。接続する電源が 100 V であることを確認してください。

また、直流電源では使用しないでください。ブロワの損傷をまねくだけでなく危険です。



3. コンセントを確かめます

がたついたり、さし込みプラグが抜けおちるような電源コンセントには接続しないでください。そのまま使用すると接続部が異常に発熱することもあり危険です。電源コンセントの修理は電気工事店にご相談ください。



使いかた

警告

- 付属品を取付ける際は、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。
- 使用中に異常音や異常振動など機体の調子に異常を感じたときは直ちにスイッチを切り、点検・修理に出してください。
- 吸込口に服などが吸引されるので、吸込口を身体からはなして使用してください。

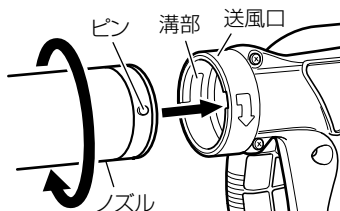
準備をします

1. ノズルの取付け方

ノズルの外側に出ているピンを、送風口の溝部に合わせてさし込み、ノズルを矢印の方向に十分に回します（右図）

取りはずしは上記の逆に行います。

- 注** • 送風口側にホースジョイント、ホース、すき間用吸口を取付けると、故障の原因になります。



2. 吸じん作業をする場合

(1) ダストバッグの取付け方

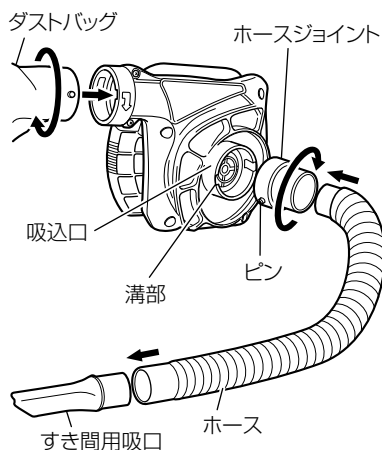
ダストバッグを送風口に取付けます。

取付け方は、前項「1. ノズルの取付け方」と同じです。（右図）

(2) ホースの取付け方

- (a) ホースジョイントの外側に出ているピンを吸込口の溝部に合わせてさし込み、ホースジョイントを矢印の方向に十分に回します。取りはずしは上記の逆に行います。

- (b) ホースジョイントにホースをさし込みます。ホースの片側だけをホースジョイントに取付けます。ホースの反対側にすき間用吸口を取付けて使用します。

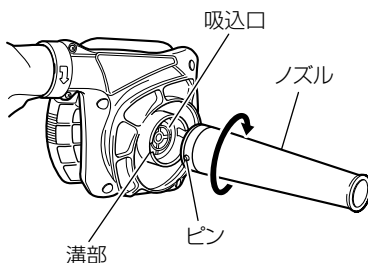


(3) ノズルの取付け方

ノズルの外側に出ているピンを、吸込口の溝部に合わせてさし込み、ノズルを矢印の方向に十分に回します。(右図)

取りはずしは上記の逆に行います。

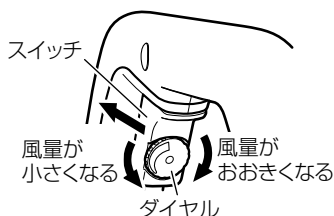
注 •ダストバッグの中にごみが溜まりすぎると吸じん力が弱まります。ごみは早めに捨ててください。



3. 風量の調節 (FRB 40VA のみ)

FRB 40VA は風量を無段階に調整できます。

- スイッチの引き量で風量を変えられます。
- スイッチのダイヤルを回すと、スイッチの引き量を最大にした場合の風量を調整できます。(右図)



4. スイッチの操作

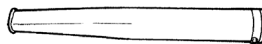
スイッチはスイッチ引金を引いてからストッパ(7ページの図参照)を押すと、指をはなしても入ったままになり、連続運転に便利です。

切るときは、再びスイッチ引金を引いてからはなすと、ストッパははずれます。

別売部品

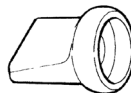
販売店でお求めください。

1. ロングノズル

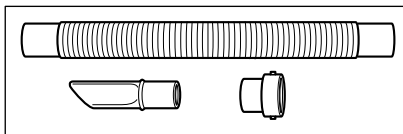


2. ノズル (B)

〔ノズル (B) は、ロングノズルには取付きません。〕



3. ホースセット



点検、手入れについて

⚠警告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。

1. 機体はきれいに

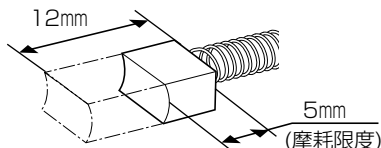
石けん水に浸した布でふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用をするので使用しないでください。

2. 取付けねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締直してください。

3. カーボンブラシの点検・交換

カーボンブラシは消耗品です。
長さが使用限度になりましたら、新品と交換してください。



〔点検・交換のしかた〕

- (1) カーボンブラシは、マイナスドライバーでブラシキャップをはずしますと取り出せます。(7ページの「各部の名称」参照)カーボンブラシは必ず2個同時に交換してください。
- (2) 新品のカーボンブラシに交換後、ブラシキャップを取付けます。

注 •新品のカーボンブラシと交換の際は、必ず弊社指定のカーボンブラシを使用してください。

4. モーター部の取扱いについて

⚠ 警告

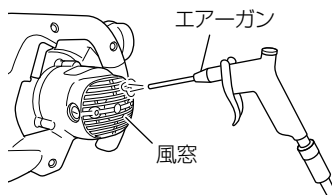
- エアーガンなどを用いてモーター側の風窓から空気を吹き込む際には、保護メガネと防じんマスクを使用してください。

排出されたごみやほこりを吸い込んだり、目に入る可能性があります。

モーター部の巻線は機体の重要な部分です。巻線にキズ、油および水をつけないよう十分注意してください。

- 注** • 50時間くらい使用したら、モーターを無負荷運転させながら、エアーガンなどを用いて湿気のない空気をモーター側の風窓から吹き込んでください。ごみやほこりの排出に効果があります。

モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。



ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理
を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待ちする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点
をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/>